

連載

17

# 在宅医療奮闘記

平成7年より  
在宅を開始した

私の思い出

(医)東西会 千舟町クリニック院長

橋本 満義 (63歳・内科)

「人にはいろいろな見方があるよ」  
そして人の道とは……。



30年来お世話になっている80歳代の先生から、往診依頼を受けることが、最近多くなってきました。椅子から立ち上がった時、足がからまって転倒したそうで、それからというもの体に脱力感がみられ、動悸と不眠症が前より強くなったとのことでした。

往診に何うと、診療の合間にいつのまにか雑談となってしまう長い時間が過ぎていくのですが、心に残るお話をされることも多く、勉強にもなります。「人物の評価はいろいろな角度から見極めることが大事」とか「人間の欲と欲の戦いの調整が政治だよ」など。ほかにも中国の地方情勢を

国際的な視点で話されたりと、いつもお元気で感心させられています。

先生の書斎には、あの田中角栄元総理の書が掛かっていて、大きな勲章も輝いていました。

在宅医療を実践してみて、80歳代、90歳代、100歳代の人生の大先輩からありがたいお話をいただくことが多々あります。まるで多くの哲学者と出会っているようで、毎日楽しく過ごせています。

そして、「強い信念で継続こそが力の源なり」と教わりました。

「お医者さんが来てくれる」

質の高い在宅医療・看護・介護  
を『千舟町クリニック』は目指しています。



機能強化型・有床 在宅療養支援診療所

**(医)東西会 千舟町クリニック**

松山市千舟町6-4-9 Tel:089-933-3788

<http://www.touzaikai.jp/>